

青森県十和田市・産馬通りでサンバを踊る共同企画

世界一小さなロックフェスティバル

開拓魂02

吼える。絶望のどん底に負けない技術

寛よ、語れ、吼えろ。

撮影:北村裕昭

40数年も前の出来事だった。70年安保が終息し、天井桟敷、黒テント、紅テントなどアングラが全盛時、新宿のゴールデン街に『ムーミン』という酒場があった。10人ほどが座れるカウンターと4人ほどのボックス席。その小さな空間で三上寛は、語っていた、歌っていた。深く、ここに響く野太い声。表現者として生きる全てを託しているにふさわしい歌だった。ある人は怨歌といい、ある人はロックという。それからずっと、タフな男、三上寛は歌い続けている。そして、いま、ふるさとからの元気魂(だまし)を発信するという。三上寛よ、日本を変えろ、世界を変えろ。

小野信也
(コピーライター)

吼える。 三上寛

 <p>敬々 南部牛祭り</p>	 <p>独唱パンク チバ大三</p>	 <p>未完の アイデンティティ 杉浦コオイチ</p>	 <p>パンク 演歌 川上テルヒサ</p>	 <p>情熱のカントリー娘 加藤 "SINGER A" 敦子</p>	
--	---	--	--	---	--

2010年7月6日(火)七タイヴ

午後5時より(三上寛ライブ)開催 入場料 無料
は午後7時から

青森県十和田市七夕前夜祭 産馬通り特設屋外ステージにて

JR三沢駅▶十和田観光電鉄26分・終点十和田市駅から徒歩約10分 JR八戸駅▶十和田観光電鉄バス約1時間10分・十和田中央下車0分

主催●十和田市を“音楽と文化の力で”世界に広める実行委員会 共催●産馬通りでサンバを踊る実行委員会 後援●東奥日報社 県南新聞社

開拓魂

とは、不屈なる無数の先人たちが開墾した、青森県十和田市三本木の歴史を象徴する言葉です。その意味を深く新たに心に刻み、音と言霊の力で未来への勇気を掻き立て、遠く、広く、より強く、分かち合うために、私たちは今、この大地に集います。



企画人 坂田俊英

魂 MESSAGE — 未来の十和田へ、各界からの激励メッセージ —

青森の特殊性、地域性を前面に出せばいい。アカメクようなんで考えずもって掘り起こせ!

魂 岩木 登 (写真家)

三本木原台地開拓魂どうした～!

今、ここで吠えねばなんぼする!

魂 松橋正一

(「楽天市場ショップアドバイザー2000」総合3位受賞 WEBアドバイザー)

いつの時代かわからないが、作助という百姓が盛岡から

鎌一本かついで来て三本木を作った。今開拓魂を持った

男が元気十和田を作るに来た～。

魂 沢尻廣美

(一般社団法人東京十和田もみじの会 理事長)

「青春=夢×情熱」青春とは、常に夢を持ち、その実現への情熱を持ち続けること。

魂 栢野克己

(ベストセラー「小さな会社☆儲けのルール」[弱者の戦略] 著者/経営コンサルタントのブルー・スリー/「世界一周」/「人生は逆転できる」)

1963年産声を吠えた。1978年ギターを手に初めて吠え

た。「吠える」で五感に蘇生する。2010年「今」「ここ」で吠

える。

魂 高橋よしあき

(編集で吠えるPUNKディレクター a.k.a. テーゼ)

逆風が吹きまくる現代社会。大地に根ざした三上がほえると元気がわく。

魂 新藤健一

(フォトジャーナリスト/著書に「疑惑のアンクル」(平凡社)など)

率先垂範する垂直登攀で望む

魂 佐々木文雄

(東京三高会 会長)

三農サンパ! 失礼「産馬通りでサンパ祭り」は、成功間違いなし。ふるさとが元気になることが三農東京同窓会一同の願いです。

魂 池畑 守 (三農東京同窓会 会長)

新渡戸傳翁が開拓した「稲生川」から、十和田市発展の歴史が始まった。その開拓魂、いざ甦れ。

魂 佐藤文哉 (東京三高会「三木野ヶ原」編集責任者)

十和田は日本一の馬産地。さあ、世界にアピールしよう。馬と、湖と、ラグビーの街として。流汗汗道の如く頑張れば、目標は達成できるはず。昨年全国公開の映画「三本木農業高校、馬術部」、これを活用できなきゃ情けない。もっともっと

元気ある街へ、市民も、役所も一体となって頑張るべきだ。吠えるべきだ。

魂 升館廣美 (三農東京同窓会 理事長)

プログラム

17:00.....第1部ライブ

魂 加藤 "SINGER A" 敦子

～アートの街十和田に捧ぐ PR-POPS ～

魂 川上テルヒサ ～バンク演歌～

魂 杉浦コオイチ ～未完のアイデンティティ～

18:00.....第2部ライブ

魂 敬々 ～南部牛祭り～

魂 チバ大三 ～独唱バンク～

19:00.....



魂 三上寛 ～吠える～

三上寛ライブは午後7時からです。

※スケジュールは当日の事情で多少変更される場合があります。

同日7月6日(火)午後8時30分～

三上寛さんと、語りませんか!

開拓魂打ち上げパーティー開催!

十和田市唯一のライブスペース

ハミングバードII

0176-23-2300

スーパーホテル近く、「ふとんのみぞぐち」となり

料金 **¥2,500**
飲み放題 (ビール除く)
持込自由!

魂の表現者たちが、開拓の街・十和田で、吠える。

三上寛 (ミカミ カン)

1950年 青森県小泊村生まれ。警察学校中退後、上京。1971年中津川フォークジャンボリーに出演、一躍脚光を浴びる。日本全国津々浦々から、ヨーロッパ、韓国と世界規模で活躍。1990年以降は、PSFレコードから精力的に新作を発表。全国各地で展開されるLIVEと共に、2000年11月に自叙伝「三上寛 怨歌に生きる」を彩流社より刊行。俳優としてもテレビ、映画に多数出演。「田園に死す」(寺山修司監督)、「戦場のメリークリスマス」(大島渚監督)等、世界的名作にもその姿を現す。本年還暦を迎え、新作CD「弥吉」を発表。芥川賞作家・町田康をトークゲストに迎えた記念ライブが絶大の反響。



敬々 1963年 青森県八戸市生まれ。親戚の関係で幼少期より十和田市に頻繁に往来する。高校時代より唄はじめ、上京後、フォークシンガーとなる。2003年以降、天然テクノサウンドを採り入れるのを契機に、フューチャーテクノフォークシンガーと呼ばれる。2005年日本最大の詩のイベント「上野ポエトリカンザム」の実行委員を務め、灼熱の炎天下のサブステージライブにおいて絶大な人気を博す。名曲「牛祭り」に、南部魂が冴え、響く。

チバ大三 1968年生まれ。岩手県盛岡市出身。東京在住。エレキ&足踏の弾き我鳴りリスト。2000年、「独りから世界へ」をテーマに超ソローアティストの競演イベント「独唱バンク」を東京から始動。独り独りの表現の底力に出会うスリルを追求。日本各地に飛び火展開し、今年4月に福島編、6月に神奈川編を実現し、通算開催数は116回に至る。本年1月、2ndアルバム「トキメキニンス」を発表。全国を股にかけてライブ活動進出中。弾き我鳴りストって何だ?

加藤 "SINGER A" 敦子 9月20日、山形県上山市生まれ。山形中央高校時代、全校カラオケ大会での細川たかし「北酒場」の熱唱が全校にバカ受けし、作曲&歌手の道へ。プロ音楽家の登壇門メーサーハウスで修業後、米国ロスへ単独渡航。教会でゴスペルを延べ一年半修行後、自作バクトラックで歌う異色ソロシンガーとしてライブハウスを中心に活動。2009年「開拓魂」発足記念十和田PRソング「WELCOME to TOWADA CITY」を発表。

川上テルヒサ 1973年11月14日、福井県福井市生まれ。東京都在住。1998年よりバンド活動を開始。エレキ、アコースティックギターを駆使し、故郷、福井の日本海の波の唸りと景色を歌おうとライブ活動を続けるうちに、自然と歌が演歌調になる。自然とそのスタイルが確立し、「バンク演歌」と呼ばれる。テルヒサは言う。「人にはそれぞれ大切な景色があると聞く。僕にとっては、故郷の海、日本海なのです。三本木原に海は見えるのか?」

杉浦コオイチ 東京都出身。幼少時、テレビで見た野村義男氏(たのきんトリオ)のバンドに憧れ、ギターを手にする。数々のバンドを経て2001年よりソロ活動を開始。2005年に代表作となる「Identity」をリリースし、ライブ、イベントなど幅広い活動を精力的に展開するも、2006年、突然の充電宣言により一切の音楽活動を休止。この度、3年半の沈黙を破り、次世代へのメッセージを携え、十和田「開拓魂」での復活ステージで高らかに、爽やかに、咆哮する。

坂田俊英 (企画) 1961年10月27日、青森県十和田市太素塚生まれ。三本木小、三本木中、三本木高校卒、東洋大中退、中央大卒。「開拓魂」発起人。少し古い業界、流通、食品業界の企画が得意な僻地の戦略プランナー。2001～2006年、東京荻窪でライブスペースBOXINGLEE'S CAFEを経営し、荻窪ノ他、中年、オールドタイプな表現者をマスコミで紹介。仕事理念は「美しき故郷と、ひとみき人と企業を、コミュニケーションの力で元気にする」。

開拓魂ロックフェスティバルを応援します!

がんの免疫細胞療法を通じて社会に貢献します。

株式会社 メディカルラボ

〒229-1131 神奈川県相模原市西橋本1-4-26
TEL:042-775-6101 FAX:042-779-7624
http://www.medicallabo.com 代表取締役 佐々木文雄

映画「三本木農業高校、馬術部」全ロケ地
青森県立三本木農業高校同窓会東京支部

三農東京同窓会

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-30-19
マキオビル202池畑会計事務所内 会長 池畑 守
TEL:03-5386-5886 FAX:03-5386-5887

ふるさとの元気が日本を元気にする。

一般社団法人 東京十和田もみじの会

〒252-0001 神奈川県座間市相模が丘4-59-11
TEL&FAX:046-255-3722 理事長 沢尻廣美

予告 青森県十和田市をメチャメチャ元気にする、まちおこしイベントが遂に発足

産馬通りでサンバを踊ろう。

8月7/8日、産馬通りで「十和田サンバカーニバル」開催!

★産馬通り★とは? 青森県十和田市の太素塚(十和田市開拓に尽力した新渡戸傳が葬られている墓所)前の通りのことです。十和田市は三本木時代から軍馬の産地として有名で、産馬組合のセリ市に多数の人が訪れ、産馬通りと呼ばれ現在に至ります。

★サンバ★とは? ブラジルの代表的な音楽の一つで、4分の2拍子のダンス音楽です。リオをはじめとするブラジルの各都市で行われるカルナヴァルでは、毎年、Escola de Samba (エスコラ・ジ・サンバ [略してエスコラ])というチーム単位で順位を競い合います。

「産馬通りでサンバを踊る実行委員会」とは、産馬通りに往時の賑わいを取り戻し、市長が掲げる「元気のある十和田市」にするため、結成された団体です。

★祝 2011年 北東北インターハイ十和田空手道大会開催。燃えよ!十和田の高校空手選手たち!

お問合せ 開拓魂ロックフェスティバル制作事務局

〒167-0042 東京都杉並区西荻北3-13-14 エスカイア西荻窪ビル310 B.L.C.内 代表 坂田俊英

TEL 03-6913-7356 FAX 03-6913-7355 mail nrt46922@nifty.com 携帯 080-5038-4145

「開拓魂」オフィシャルサイト⇒ [開拓魂 十和田](#) [ウェブ検索](#)、 [ブログ](#)⇒ [RE.BOXING](#) [ウェブ検索](#)

高橋秀行制作所 空手道小井川塾
超ブレイク塾 無力無善寺
独唱バンク (有)メディアハウス
西荻窪SWAMP 朝日案内株式会社